

FlexRecorderはトランスポートストリームを記録するための費用対効果の高いソフトウェアソリューションです。標準的で手ごろな価格のPCハードウェアを使用して、放送に使われる幅広いインターフェースをサポートし、多くのユーザーに採用をいただいています。

また、お客様のニーズと新しい世代の放送サービスに対応するため継続的に進化を続けています。Webベースの技術と、クライアント/サーバーアーキテクチャを使用したGUIの刷新を行い、多くのチャンネルの記録が必要なハイエンドユーザーがプロフェッショナルな環境でFlexRecorderをシステムに簡単に統合することができるようになりました。

特長

- 24/365安定稼働設計
- 1筐体あたり、最大100TS入力に対応(入力TS、記録媒体により変わります)
- 記録出力先は外部NASにも可能
- 指定した時刻、期間にてファイル出力
- クライアントPCからWEBブラウザ経由にて設定
- 1画面にて複数の記録設定
- クライアントPCにDekTec機器を接続することで、記録したファイルからTSの再配信
- 独立した開始・停止スケジュール
- 決められたサイズ・長さ、ファイル数で繰り返し上書き

用途

- 多チャンネルの複数TS記録を低価格に
- デジタル放送システム内の同録装置として
- スポーツイベントのリカバリデータ

仕様

入出力フォーマット	<ul style="list-style-type: none"> IP(multicast, unicast, UDP, RTP) SDI, HD-SDI, 3G-SDI 	記録フォーマット	<ul style="list-style-type: none"> TS dtsdi
入出力インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> Local NIC DekTec インターフェース 	チャンク記録機能	<ul style="list-style-type: none"> 時間 サイズ
マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> WebベースGUI 	記録補助	<ul style="list-style-type: none"> 開始・停止スケジュール CSVインポート

対応DekTec IF*

RF



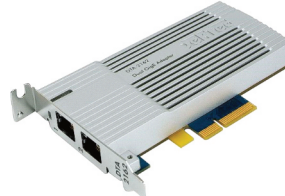
- DTA-2131
- DTA-2136
- DTA-2138B
- DTA-2139B

ASI/SDI



- DTA-2144B
- DTA-2172B
- DTA-2179
- DTA-2195

IP



- DTA-2160
- DTA-2162

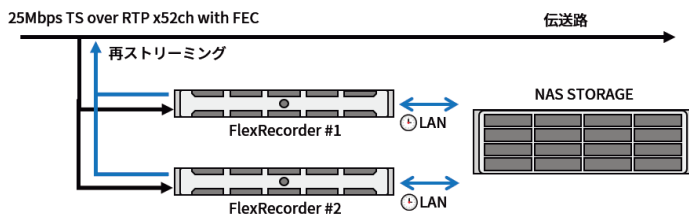
USB



- DTU-245B
- DTU-236A
- DTU-238
- DTU-315

*一例

ケース

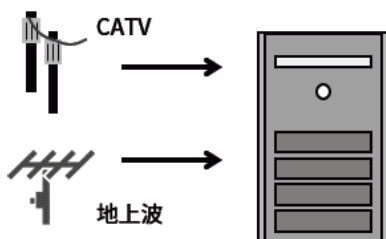
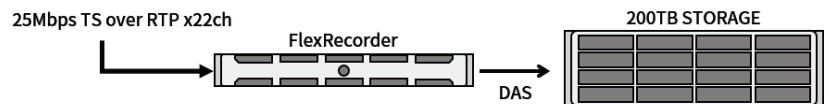


レギュラーイベント

伝送されるライブイベントはパケットロスなどのネットワーク障害があっても送り直しを行うことができません。FlexViewerのFEC修正機能と、ストリーミング機能で伝送路で記録したファイルから再送信を行うことができます。イベントが行われていない時間を利用して、安価で大容量のNASにコンテンツを転送しておくことでコストバランスの取れた収録システムとしてご採用いただきました。

大規模スポーツイベント

世界的なスポーツイベント中継では多くのコンテンツが同時に中継され進行します。全てのコンテンツを監視すると同時に、イベント後のコンテンツ再利用を行うため、試合だけでなく練習風景などを含めた約1か月全期間も全ての素材をDAS接続された200TBの外部ストレージに収録しました。



RF信号からのTS記録

CATVや地上波局でのオンエア信号をキャプチャするのに法廷同録のような大掛かりな設備が必要になります。しかし技術的な問題点の確認や常設しない記録が必要な場合もあります。FlexRecorderとDekTec社のRF復調カードを利用して、小さなPCでストレージ容量分だけ記録すれば、安価で複雑な設定なしに構築することができます。